



# 単語の並べ方

シリーズ

藤原教授の英語の話 第9弾

【要旨】

「天と地」、「紙と鉛筆」、「白か黒か」や day and night, to and fro, clever or simple のような表現では、単語はかなり明確な原則に従って並べられている。その原則とはどのようなものか考えてみましょう。

平成26年 **6月21日** (土)

参加費 無料 午後2時～3時30分  
会場 茗溪会館 東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅下車徒歩3分

申し込み先 一般社団法人 **茗溪会** 事務局

〒112-0012 東京都文京区大塚 1-5-23  
電話 03-3941-0136 FAX 03-3941-7674  
eメール [info@meikei.or.jp](mailto:info@meikei.or.jp)

電話、はがき、FAX、メールなどで、氏名・電話番号を添えてお申し込み下さい。

茗溪会は筑波大学の同窓会を母体とする社団法人です

講師 筑波大学名誉教授  
**藤原保明** 先生

講師紹介 東京教育大学大学院修了、文学博士。熊本大学助教授、ロンドン大学客員研究員を経て筑波大学教授、現在、筑波大学名誉教授、聖徳大学教授。『古英語詩韻律研究』、『古英語の初歩』、『言葉をさかのぼる』などの著書、『中世の食生活』、『古英語の世界』などの翻訳書がある。

シリーズ【藤原教授の英語のはなし】は、「誰が英語を作ったか」「日英ことば遊び入門」「単語はここが面白い」「平安時代の英語は面白い」「英語の“なぜ？”を考える」「英語誕生の秘話を明かす」「地名と人名から探る英語圏の文化」「ことわざから探る英語圏の文化」と続けてきましたが、今回は**第9弾**です。英語の歴史に造詣の深いお話です。

